

評価から評定への総括方法について

令和7年4月

江戸川区立東葛西小学校

通知表担当

1 あゆみ

学習到達度 90%以上	→	A (よくできる)
学習到達度 70%以上 90%未満	→	B (できる)
学習到達度 70%未満	→	C (もうすこし)

2 指導要録

【観点別学習状況】

学習到達度 90%以上	→	A
学習到達度 70%以上 90%未満	→	B
学習到達度 70%未満	→	C

観点別学習状況での評価を、A=3点、B=2点、C=1点とし、その点数の合計により評定を決めることを原則とする。

※ただし、評価の観点や児童の実態を勘案し、学年、専科の裁量で判断してもよい。

《各教科》3観点

9点満点中

8点以上	→	3
5～7点	→	2
4点以下	→	1

観点別学習状況の評価から評定への総括

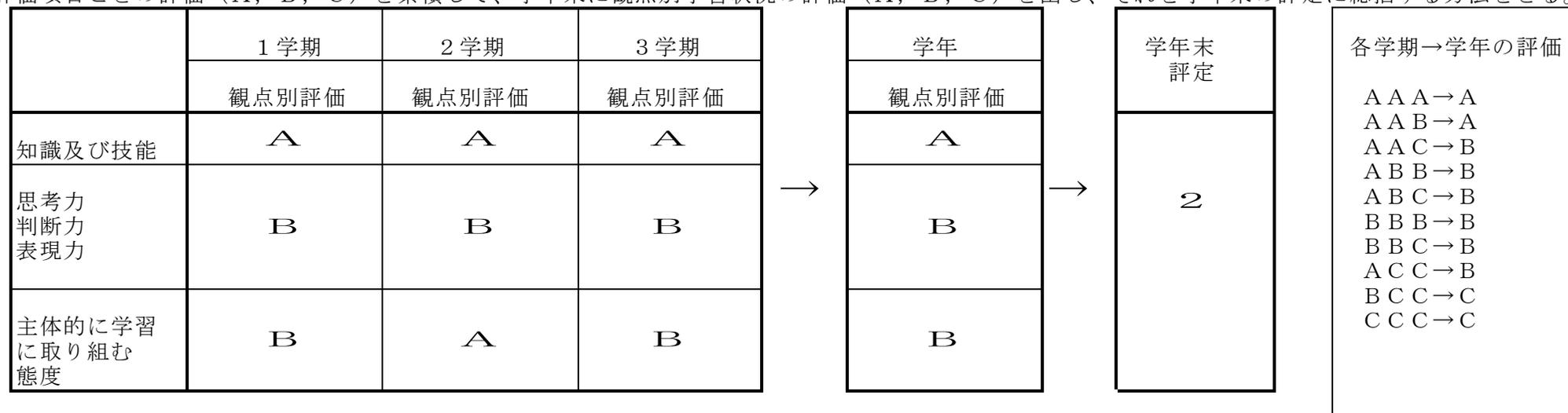
令和7年4月

江戸川区立東葛西小学校

通知表担当

【評定（学年末）の出し方の基本的な考え方】

評価項目ごとの評価（A，B，C）を累積して、学年末に観点別学習状況の評価（A，B，C）を出し、それを学年末の評定に総括する方法をとる。



観点別学習状況の評価 ※評価の観点や児童の実態を勘案し、学年、専科の裁量で判断してもよい。

※上から BAA などの組み合わせは3となるため、順不同であるので、表示以外のパターンもある。

	※								
A	A	A	A	A	A	B	B	B	C
A	A	A	B	B	C	B	B	C	C
A	B	C	B	C	C	B	C	C	C
3	2						1		